



アザラシ「オオちゃん」参上 7/3

アゴヒゲアザラシ1頭が大湊漁港に現れました。早朝に地元の住民が見つけたとき、アザラシは、港内をのんびりと泳いでいました。地元の住民は、さっそく大湊町にちなんで「オオちゃん」と命名し、温かく見守っています。愛くるしい顔、かわいらしいですね。アザラシの出現は、平成17年に現れ社会現象になったナカちゃん以来です。  
(写真提供：徳島新聞社)

7/4 広げよう小さなつながり

阿南市身体障害者連合会の総会が、スポーツ総合センターで開催されました。総会では、今年度の目標として「広げよう小さなつながり」を合言葉に活発に活動していくことを確認しました。引き続き、しょうがいしゃ体育大会が行われ、ボランティアを含め約100人が参加しました。参加者はスプーンリレーや借り物競争、風船割り競争などの種目に取り組み、互いに親睦を深めました。



物産館・観光案内所1周年！  
ビンゴ大会などに500人が来場 7/5

昨年、阿南光のまちステーションプラザ（阿南駅南隣）内にオープンした「阿南市物産館・観光案内所」の1周年を記念するイベントが開催され、約500人がビンゴ大会やLED・竹人形工作などを楽しみました。会場では先着順でかき氷が無料配布されたほか、「あななん」や「風船匠じょにい」が応援に駆け付け、子どもたちの人気を集めていました。



7/10 阿南市の魅力たっぷり！  
プロモーション動画が完成

阿南市の魅力をPRするプロモーション動画が完成しました。内容は、岩浅市長や「あななん」、県外から移住してきたご家族の皆さんが出演し、阿南市の特徴や観光地などを紹介しながら移住を呼びかけるものとなっています。全国各地の自治体が地方移住を呼びかけるインターネットサイト「全国移住ナビ」内の阿南市ローカルホームページに掲載しています。



青年海外協力隊に参加する  
渡邊さんと山崎さんが来庁

7月から国際協力機構（JICA）の「青年海外協力隊」に参加する渡邊李里紗さん（26歳・西路見町）と山崎順子さん（34歳・福井町）が、6月22日、出発前のあいさつのため市役所を訪れ、岩浅市長と懇談しました。

渡邊さんは、阿南市保健センターで看護師として勤務。バングラデシュ（南アジア）のロングプール県保健衛生事務所で、蚊を媒介して発症するフィラリア患者に対する衛生指導や啓発活動に携わります。任期は平成29年3月まで。なお、現役の市職員が青年海外協力隊に参加するのは初めてです。  
山崎さんは、徳島市内の病院で看護師として勤務。マラウイ（アフリカ南東部）のンチェウ県病院で、整理整頓や業務改善（5S-KAIZEN）の指導などを通して、任地の医療環境の向上を図ります。任期は平成29年7月まで。渡邊さんは、「現地の住民の声にしっかりと耳を傾けたいです。任期を終えて阿南市に戻ってきたときに、市に貢献できるように頑張りたい」、山崎さんは、「現地の文化や習慣をしっかりと理解した上で活動に当たりたいです。健康と安全に気を付けて、一回り成長して帰って来たいと思います」と抱負を述べていました。

旧庁舎を描いた力作ずらり  
写生コンクール入賞作品決まる 6/15

49年間市民の皆さんに親しまれた旧庁舎の姿を描き残し、後世に伝える絵画作品を募集した写生コンクールの表彰式が市役所で行われ、計68点の応募の中から9点の入賞作品が発表されました。入賞作品は、アルミ板のパネルへ転写したものを新庁舎低層部工事中の仮囲いに展示しています。ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。



6/17 鈴木明子さんが  
オリンピックの舞台裏を語る

阿南法人会の第3回通常総会記念講演会がロイヤルガーデンホテルで開催され、オリンピック2大会連続8位入賞の鈴木明子さん（プロフィギュアスケーター）が、スケートにかける思いやオリンピック出場への舞台裏などを語りました。参加者からは「厳しい世界で活躍してきた鈴木さんの話には説得力がありました。来て良かったです」などの感想が聞かれました。

